



2026年4月21日

各 位

会 社 名 株式会社リベロ
代 表 者 名 代表取締役社長 鹿島 秀俊
コード番号 9245 東証グロース
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 横川 尚佳
管 理 本 部 長
(mail : ir@livero.co.jp)

当社子会社における不適切な資金流出および子会社代表取締役の解任に関するお知らせ

このたび、当社の連結子会社である株式会社TANT（以下「当該子会社」といいます。）において、当該子会社の代表取締役（以下「対象者」といいます。）が在任中に、会社資金を不正に流出させていた疑義（以下「本件疑義」といいます。）が判明いたしました。

これを受け、本日開催の当該子会社の臨時株主総会決議により、同日付けで対象者を当該子会社の代表取締役及び取締役から解任しましたので、併せてお知らせいたします。

当社は、このような事態が発生しましたことを厳粛に受け止めており、株主・投資家の皆様、お取引先をはじめとする関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを、深くお詫び申し上げます。

なお、現時点で判明している損害見込額が当社連結業績に与える影響は限定的であります、上場会社としての透明性確保の観点から、本件疑義の概要および今後の対応方針についてお知らせするものであります。

記

1. 本件疑義の概要と状況について

当該子会社において、対象者による資金の不適切な流用が確認されました。当社グループのガバナンス体制に重大な影響を与えるものと判断し、対象者を解任いたしました。

なお、現時点で判明している損害額は、2024年10月より2026年3月までの期間で800万円程の見込みとなり、当社連結業績に与える影響は限定的であります。

2. 経緯および今後の対応

当社は、監査役会および弁護士等の外部専門家と連携のうえ、事実関係の詳細な調査を開始しております。対象者以外の関与の有無を含め、引き続き事態の全容解明を進めてまいります。

なお、本件疑義による影響を踏まえた今後の開示スケジュールにつきましては、2026年12月期第1四半期決算発表を予定通り2026年5月15日に行う予定でございます。

現在調査を継続中であり、調査の結果、本件疑義の発生原因、再発防止策等開示すべき事項が確定し次第、速やかにお知らせいたします。

株主・投資家の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様には、重ねてご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げますとともに、信頼回復に向け全社一丸となって取り組んでまいります。

以上